

科目名 「 歯科診療補助論Ⅴ 」

学年	学期	科目責任者
3	前学期	和田 由紀子
科目ナンバリング	C-10-⑦-I-29	
単位数	2	
学修目標 (GIO)	専門的な歯科診療の補助に対応するために必要な知識、技能および態度を身につける。	
担当教員	保存修復学 : *内山 敏一 クラウンブリッジ補綴学 : *若見 昌信, *浅野 隆, *岩崎 正敏 学事委員 : *齋藤 真規, *地主 知世 専任教員 : *和田 由紀子, *鷹巣 美香, *門脇 明美, *中澤 広美	
教科書	最新歯科衛生士教本 『歯科診療補助論第2版』 全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株) 最新歯科衛生士教本 『歯科材料』 全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株) 最新歯科衛生士教本 『歯科機器』 全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株)	
参考図書	最新歯科衛生士教本 『歯の硬組織・歯髄疾患 保存修復・歯内療法』 全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株) 最新歯科衛生士教本 『歯科予防処置論・歯科保健指導論』 全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株) 最新歯科衛生士教本 『歯周疾患・歯周治療』 全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版(株) 歯科衛生士講座 『小児歯科学』 新谷誠康編集主幹 永末書店 『歯科衛生士のための病気とくすりパーフェクトガイド』 一戸達也他編著 医歯薬出版(株)	
評価方法 (EV)	講義は定期試験(80%)、実習は実習課題・履修態度等(20%)と合わせて総合的に評価する。	
学生へのメッセージ オフィスアワー	歯科衛生士の実務経験を活かし、歯科治療で求められる診療の補助について説明する。 3学年は各分野の総まとめであり、実践に向けて技能の向上を図ってほしい。 毎時間を大切に臨み、医療人として体調管理を行い欠席しないよう心がけること。原則として欠席した学生への補講は行わない。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/5(水)	保存診療時の共同動作～保存治療① 防湿法・隔壁法マネキン実習(1)～	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 保存治療のラバーダム多数歯連結法・隔壁の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度をマネキン実習にて修得する。 【行動目標(SBOs)】 ・ラバーダム多数歯連結法を行うことができる。 ・マトリックスリテーナーによる隔壁を行うことができる。 ・Tバンドによる隔壁法を行うことができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、2学年で学んだ防湿法・隔壁法について復習のこと。 復習時間：30分、実習課題で実習の復習を行うこと。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略(LS)】 実習	*和田 田 *鷹巣 巢 *門脇 脇 *中 澤

<p>第2回 4/12 (水)</p> <p>第3回 4/19 (水)</p> <p>第4回 4/26 (水)</p>	<p>超音波スケーラー 使用時のバキューム 操作</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 超音波スケーラー使用時に術者がバキューム操作をできるようになるための知識・技能・態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 ・超音波スケーラー使用時の術者バキュームを実施できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、超音波スケーラーの特徴・取扱いにてついて復習のこと。 復習時間：30分、各自アドバイス受けたことについて復習を行うこと。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 実習</p>	<p>*和 田 *鷹 巢 *門 脇 *中 澤</p>
<p>第5回 5/10 (水)</p>	<p>保存診療時の共同 動作～保存治療① 防湿法・隔壁法マ ネキン実習 (2) ～</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 保存治療のラバーダム多数歯連結法・隔壁の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度をマネキン実習にて修得する。 【行動目標 (SB0s)】 ・ラバーダム多数歯連結法を行うことができる。 ・マトリックスリテーナーによる隔壁を行うことができる。 ・Tバンドによる隔壁法を行うことができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、2学年で学んだ防湿法・隔壁法について復習のこと。 復習時間：30分、実習課題で実習の復習を行うこと。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 実習</p>	<p>*和 田 *鷹 巢 *門 脇 *中 澤 *齋 藤</p>
<p>第6回 5/17 (水)</p> <p>第7回 5/24 (水)</p> <p>第8回 5/31 (水)</p>	<p>保存診療時の共同 動作～保存治療② 防湿法・隔壁法 相互実習～</p> <p>小児歯科診療時の 共同動作～小児歯 科治療 小窩裂溝 填塞～</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 保存治療時の隔壁の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を相互実習にて修得する。 小児歯科診療時のラバーダム防湿・小窩裂溝の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 ・小窩裂溝填塞法を実施することができる。 ・ラバーダム多数歯連結法を行うことができる。 ・マトリックスリテーナーによる隔壁を行うことができる。 ・Tバンドによる隔壁法を行うことができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、マネキン実習と小窩裂溝填塞法を復習のこと。 復習時間：30分、実習課題で実習の復習を行うこと。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 実習 *小窩裂溝纏足歯牙模型使用。</p>	<p>*和 田 *鷹 巢 *門 脇 *中 澤 *齋 藤</p>
<p>第9回 6/7 (水)</p>	<p>保存診療時の共同 動作 ～保存診療③イン レー修復 連合印 象～</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 保存診療の連合印象の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 ・寒天・アルギン酸印象材の特徴を述べる。 ・寒天・アルギン酸連合印象の補助を実施できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、印象材について復習のこと。 復習時間：30分、実習課題で実習の復習を行うこと。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*内 山 *和 田 *鷹 巢</p>

<p>第10回 6/14 (水)</p>	<p>保存診療時の共同動作～保存診療④ インレー修復 仮封～</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 保存診療時の仮封の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 ・仮封材の種類を列挙できる。 ・仮封材 (デュラシール) の取り扱いができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分, 最新歯科衛生士教本『歯科診療補助論』4章7を読んでおくこと。 復習時間：30分, 実習課題で実習の復習を行うこと。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義 *エポキン模型 2級窩洞#46使用。</p>	<p>*和 田 *鷹 巢 *門 脇</p>
<p>第11回 6/21 (水)</p>	<p>歯周治療時の診療補助～歯周外科処置 歯周包帯材～</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 歯周外科処置時の歯周包帯の診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 ・歯周用パックの種類を列挙できる。 ・歯周用パックの取り扱いができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分, 歯周包帯材について復習のこと。 復習時間：30分, 実習課題で実習の復習を行うこと。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義・実習</p>	<p>*和 田 *鷹 巢 *門 脇</p>
<p>第12回 6/28 (水) 第13回 7/5 (水)</p>	<p>補綴診療時の共同動作～補綴診療プロビジョナルレストレーション・仮着～</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 補綴診療におけるプロビジョナルレストレーションの製作ができるようになるために必要な知識, 技能, 態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 プロビジョナルレストレーションの目的について理解する。 プロビジョナルレストレーションの製作に必要な材料, 使用器具およびそれらの使用法を修得する。 プロビジョナルレストレーションの製作方法について述べるができる。 歯種に適したプロビジョナルレストレーションの製作ができる。 仮着用セメントの種類と特徴について述べるができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分, プロビジョナルレストレーションの目的, 製作に必要な材料, 使用器具およびそれらの使用法について学ぶ。 歯種に適したプロビジョナルレストレーションの製作するための歯の解剖学について復習する。 復習時間：30分, 実習課題で実習の復習を行うこと。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 プロビジョナルレストレーションの目的, 製作に必要な材料, 使用器具および製作方法について講義を行う。 歯種に適したプロビジョナルレストレーションの製作および仮着の実習を行う。 *エポキン模型 フェーシングクラウン#11, フルキャストクラウン#46, ポリクラウン#11使用。</p>	<p>*若 見 *浅 野 *岩 崎 *服 部 *和 田 *鷹 巢</p>

<p>第14回 7/12 (水)</p>	<p>保存診療時の共同 動作～保存治療⑤ ホワイトニング～</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 保存治療のホワイトニングの歯科診療補助ができるようになるための知識・技能・態度を修得する。(GC) 【行動目標 (SB0s)】 ・ホワイトニング材料の特徴, 取り扱いがわかる。 ・ホワイトニングの手順を説明できる。 ・ホワイトニングの器具や材料の名称と用途を説明し, 準備ができる。 ・マネキンにて歯肉保護を実施できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間: 30分, 最新歯科衛生士教本『歯の硬組織・歯髄疾患 保存修復・歯内療法』P 217～221を読んでおくこと。 復習時間: 30分, 実習課題で実習の復習を行うこと。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義・実習 (GC)</p>	<p>*和田 *鷹 巢</p>
<p>第15回 7/19 (水)</p>	<p>平常試験・解説</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 国家試験に対応するために歯科診療補助論全般に関する知識を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 ・講義・実習で得た知識をアウトプットし, 修得したことを確認できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間: 歯科診療補助論IV全範囲の復讐 (180分) 復習時間: 特に間違った個所の復習を行うこと。(60分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 平常試験および解説講義</p>	<p>*和田 *鷹 巢</p>